

報 道 資 料

令和 8 年 1 月 9 日
地域創造部 こども・女性局
こども家庭課 家庭福祉係（伊豆藏・麻田）
電話：こども家庭課（全般・国立）0742-27-8678
教育研究所（公立）0744-33-8911
教育振興課（私立）0742-27-8919

令和 7 年度 奈良県ヤングケアラーに関する調査結果を公表します

県内のヤングケアラーを把握し、適切な支援につなげるため、①県内の学校に通う児童生徒及び②福祉、障害、介護、医療等の支援機関の職員を対象に実態調査を行いました。

記

調査結果の概要

- ① 県内の学校に通う児童生徒を対象とする調査（詳細は別紙 1）
対象：県内の学校に通う小学 5 年生から高校 3 年生 88,540 人
※特別支援学校児童生徒（小学部 5 年生以上、中学部、高等部）を含む
回答数：77,124 人（回答率：87.1%）
- ヤングケアラーの認知度
 - ・「聞いたことがあり、内容を知っている」と回答 33.1% [25,518 人]
（内訳：小学生 14.8%、中学生 29.9% [前回（R4 年度）比 9.6 ポイント増]、
高校生 50.5% [前回（R4 年度）比 18.3 ポイント増]）
 - ケアの頻度
 - ・週 3 日以上と回答した児童生徒 [12,713 人] のうち、
「平日 3 時間以上」と回答 10.5% [1,339 人]
（内訳：小学生 13.3%、中学生 9.6% [前回（R4 年度）比 0.6 ポイント増]、
高校生 9.0% [前回（R4 年度）比 0.2 ポイント増]）
 - 対応状況
 - ・ヤングケアラーに該当すると思われる児童生徒へは、適宜教員・スクールソーシャルワーカーが面談等を行い、必要に応じて関係機関等と連携するなど、適切な支援につなげている
- ② 福祉、障害、介護、医療等の支援機関の職員を対象とする調査（詳細は別紙 2）
対象：福祉、障害、介護、医療等の支援機関の職員 6,913 施設等へ配布
回答数：2,577 件（回答率 37.3% ※同一施設内で複数回答があるため参考値）
- ヤングケアラーの認知度（「知っており、理解もしている」と回答）
83.9% [2,161 件] ※無回答あり
 - ヤングケアラーの把握状況
 - ・個票（個人の状況調査）の報告 [412 件]
 - ・週 3 日以上と回答したケース [214 件] のうち、
「1 日 3 時間以上」と回答したケース 41.6% [89 件]
 - 対応状況
 - ・県ヤングケアラー・コーディネーターによる調査回答事業所へのヒアリングを実施
ヒアリング件数(令和 7 年 11 月 30 日時点) [240/412 件]

【奈良県ヤングケアラー相談窓口】

県ヤングケアラー・コーディネーターを令和 7 年 7 月に配置し、ケアをしていく中で感じた悩みや日常の様々な不安などを相談できる窓口で対応しています ※支援者の相談も可

- ・コーディネーターによる対応時間：火・木 15 時～18 時半、土 14 時半～18 時半
LINE によるメッセージの送信は 24 時間受付

令和7年度 奈良県ヤングケアラーに関する調査 結果概要

(県内の学校に通う児童生徒対象)

こども家庭課
教育振興課
教育研究所

【調査目的】

県内の学校の児童生徒に対して、家庭で行っている本来大人が担うべき家事や家族の世話の状況について調査し、その状況を把握するとともに、必要に応じて支援を行う。

【調査内容等】

- 調査対象 県内の学校に通う小学5年生から高校3年生 88,540人
※特別支援学校児童生徒（小学部5年生以上、中学部、高等部）を含む

内訳：県内国公立小学生(5・6年生)	21,513人
(義務教育学校前期課程を含む)	
県内国公立中学生	34,871人
(義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む)	
県内国公立高校生(中等教育学校後期課程を含む)	32,156人

- 実施方法 調査に協力いただいた各学校において紙又はWEB回答どちらかを選択して実施
- 実施期間 令和7年6月11日から1学期終了まで(学校の実態に応じて9月までの回答を含む)
- 回答状況 有効回答者数 77,124人 ・ 回答率 87.1%
※特別支援学校児童生徒(小学部5年生以上、中学部、高等部)を含む

内訳：県内国公立小学生 20,221人 回答率 94.0%	
(義務教育学校前期課程を含む)	
県内国公立中学生 30,230人 回答率 86.7%	
(義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む)	
県内国公立高校生 26,673人 回答率 82.9%	
(中等教育学校後期課程を含む)	

(参考) 前回調査：令和4年度 ヤングケアラー等に関する実態調査

【調査目的】

- ヤングケアラーに関する認知度向上、実態の把握及び必要に応じた支援に資する。

【調査内容等】

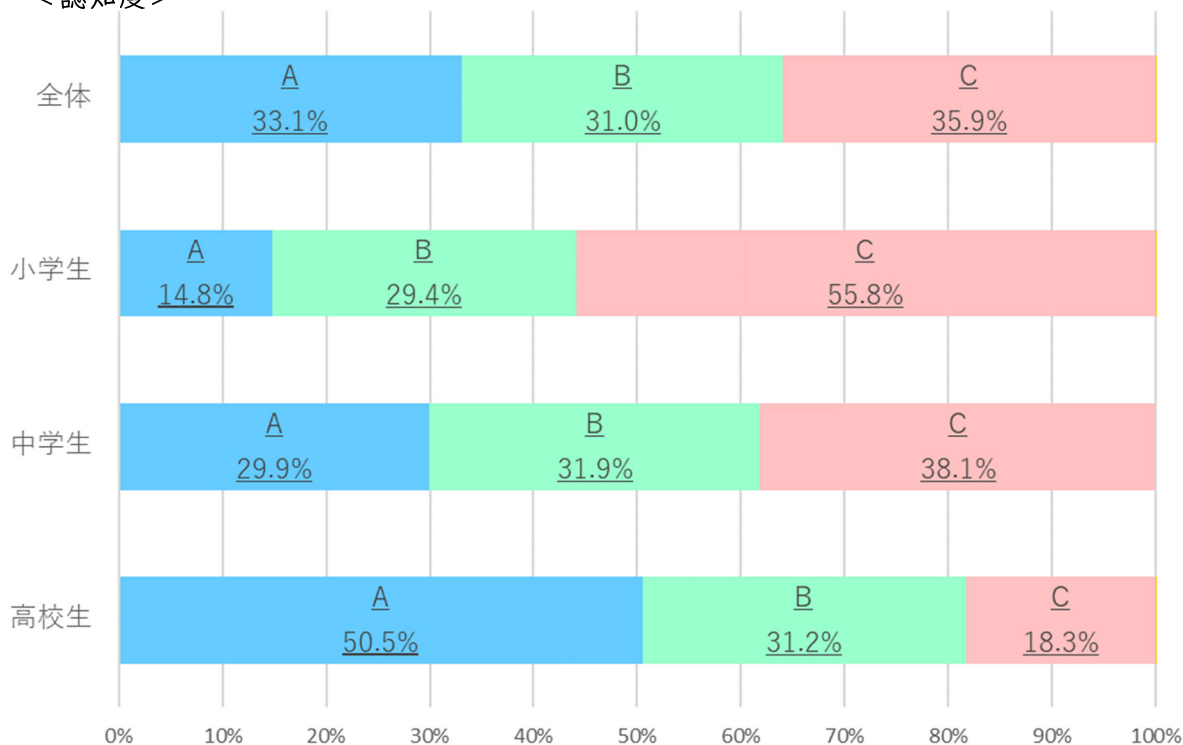
- 調査対象 県内公立中学校及び高等学校全生徒 約52,500人
内訳：県内公立中学生 約30,500人 県内公立高校生 約22,000人
- 回収状況 有効回答者数及び回答率 41,177人 回答率 78.4%
内訳：県内公立中学生 25,956人 回答率 85.1%
県内公立高校生 15,221人 回答率 69.2%

【調査結果概要】

- ① ヤングケアラーについて、「聞いたことがあり、内容を知っている」と回答した児童生徒は、小学生14.8%、中学生が29.9%、高校生が50.5%であった。

(前回調査：中学生20.3%、高校生32.2%)

<認知度>



A：聞いたことがあり、内容を知っている

B：聞いたことがあるが、よく知らない

C：聞いたことがない

校種	人数 (回答率)	無 回答	聞いたことがあり、 内容を知っている	聞いたことがある が、よく知らない	聞いたことがない
全体 R7	77,124人 (100.0%)	6人 0.0%	25,518人 33.1%	23,914人 31.0%	27,686人 35.9%
小学生	20,221人 (100.0%)	5人 0.0%	2,985人 14.8%	5,946人 29.4%	11,285人 55.8%
中学生 R7	30,230人 (100.0%)	0人 0.0%	9,051人 29.9%	9,656人 31.9%	11,523人 38.1%
R4	25,956人	0.0%	20.3%	22.1%	57.6%
高校生 R7	26,673人 (100.0%)	1人 0.0%	13,482人 50.5%	8,312人 31.2%	4,878人 18.3%
R4	15,221人	0.1%	32.2%	31.7%	36.0%

※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

- ② 家族のための家事や家族の世話をしたことがある児童生徒（小学生 8,646 人、中学生 13,000 人、高校生 9,812 人）のうち、その頻度が「ほぼ毎日」・「週に3～5日」（以下、週に3日以上）と回答した児童生徒は、小学生が 3,921 人、中学生が 5,360 人、高校生が 3,432 人であり、全体に対する割合はそれぞれ 19.4%、17.8%、12.9%であった。

週に3日以上と回答した児童生徒

小 3,921 人 19.4%	中 5,360 人 17.8%	高 3,432 人 12.9%	全 12,713 人 16.5%
--------------------	--------------------	--------------------	---------------------

(前回調査：中学生 2,289 人 8.8%、高校生 1,130 人 7.4%)

	小学生		中学生		高校生		全体	
	人数	回答率	人数	回答率	人数	回答率	人数	回答率
全体	20,221 人	100.0%	30,230 人	100.0%	26,673 人	100.0%	77,124 人	100.0%
家族のための家事や家族のお世話をしたことがある	8,646 人	42.8%	13,000 人	43.0%	9,812 人	36.8%	31,458 人	40.8%
無回答	126 人	0.6%	176 人	0.6%	217 人	0.8%	519 人	0.7%
ほぼ毎日	1,986 人	9.8%	2,467 人	8.2%	1,497 人	5.6%	5,950 人	7.7%
週に3～5日	1,935 人	9.6%	2,893 人	9.6%	1,935 人	7.3%	6,763 人	8.8%
週に1～2日	2,395 人	11.8%	3,658 人	12.1%	2,817 人	10.6%	8,870 人	11.5%
月に数日	2,204 人	10.9%	3,806 人	12.6%	3,346 人	12.5%	9,356 人	12.1%

※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

- ③ 週に3日以上、家族のための家事や家族の世話をしている児童生徒（小学生3,921人、中学生5,360人、高校生3,432人）のうち、平日1日あたりの家事や家族の世話をを行う時間について、「3時間以上7時間未満」・「7時間以上」（以下、平日3時間以上）と回答した児童生徒は、小学生520人、中学生が511人、高校生が308人であった。

週に3日以上と回答した児童生徒のうち、平日3時間以上と回答した人数

小 520 人 13.3%	中 511 人 9.6%	高 308 人 9.0%	全 1,339 人 10.5%
---------------	--------------	--------------	-----------------

(前回調査：中学生 9.0% 207人、高校生 8.8% 100人)

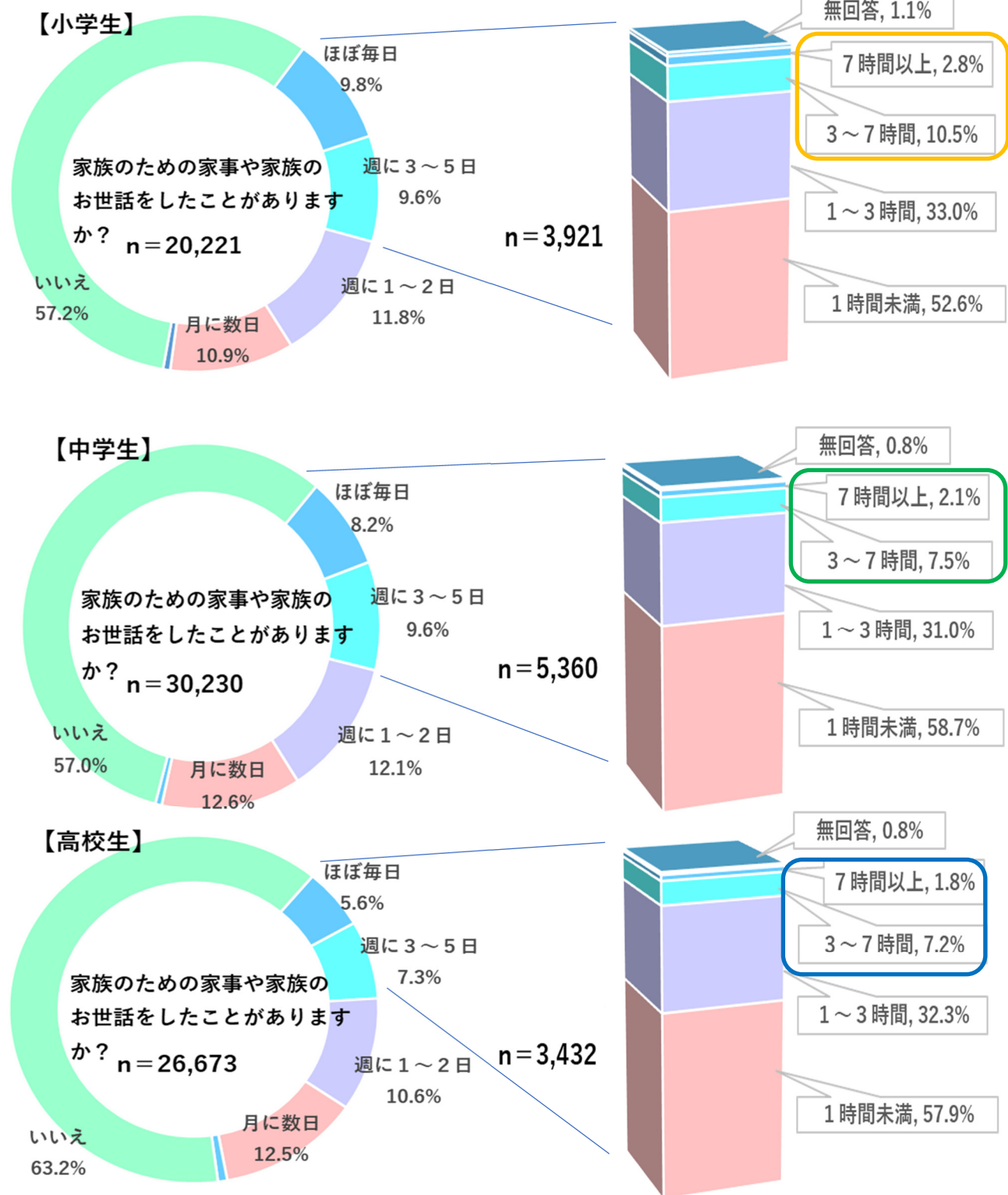
	小学生		中学生		高校生		全体	
	人数	回答率	人数	回答率	人数	回答率	人数	回答率
週に3日以上、家族のための家事や家族のお世話をしている	3,921 人	100.0%	5,360 人	100.0%	3,432 人	100.0%	12,713 人	100.0%
無回答	45 人	1.1%	44 人	0.8%	26 人	0.8%	115 人	0.9%
7時間以上	109 人	2.8%	111 人	2.1%	61 人	1.8%	281 人	2.2%
3時間以上7時間未満	411 人	10.5%	400 人	7.5%	247 人	7.2%	1,058 人	8.3%
1時間以上3時間未満	1,293 人	33.0%	1,659 人	31.0%	1,110 人	32.3%	4,062 人	32.0%
1時間未満	2,063 人	52.6%	3,146 人	58.7%	1,988 人	57.9%	7,197 人	56.6%

※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

< ケアの頻度 >

週あたりのケアの日数

平日一日あたりのケアの時間数



※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

- ④ 週に3日以上かつ平日3時間以上、家事や家族の世話をを行っている児童生徒（小学生520人、中学生511人、高校生308人）の家事等のうち、

家族のための家事や家族の世話の内容に関して最も多かったのが小学生、中学生、高校生とも「料理・掃除・洗濯などの家事」、次いで「幼いきょうだいのお世話や見守り」であった。

対象児童生徒の回答（複数回答可）の上位5項目

〔小学生〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	料理・掃除・洗濯などの家事	381	73.3%
2	幼いきょうだいのお世話や見守り	301	57.9%
3	家族のいろいろな気持ちを聞き、心のサポートをすること	142	27.3%
4	障がいや病気のあるきょうだい・家族のお世話や見守り	90	17.3%
5	ひとりでは外出が難しい家族の付き添い	84	16.2%

n=520

〔中学生〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	料理・掃除・洗濯などの家事	446	87.3%
2	幼いきょうだいのお世話や見守り	298	58.3%
3	ひとりでは外出が難しい家族の付き添い	144	28.2%
4	家族のいろいろな気持ちを聞き、心のサポートをすること	121	23.7%
5	障がいや病気のあるきょうだい・家族のお世話や見守り	81	15.9%

n=511

〔高校生〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	料理・掃除・洗濯などの家事	264	85.7%
2	幼いきょうだいのお世話や見守り	152	49.4%
3	家族のいろいろな気持ちを聞き、心のサポートをすること	92	29.9%
4	ひとりでは外出が難しい家族の付き添い	76	24.7%
5	家計を助けるためのアルバイトや家業の手伝い	60	19.5%

n=308

令和7年度 奈良県ヤングケアラーに関する調査 結果概要

(福祉、障害、介護、医療等の支援機関の職員対象)

こども家庭課

【調査目的】

奈良県内に在住するヤングケアラーを把握し、寄り添った支援につなげるため、福祉、障害、介護、医療等のヤングケアラーと思われるこども・若者やその保護者等と接する機会の多い支援機関の職員を対象に、ヤングケアラーの把握状況や把握しているヤングケアラーが担っているケアの内容、それに伴う日常生活への影響、支援ニーズ、支援機関による支援の状況及び課題等を調査する。

【調査方法等】

○ 調査対象施設 福祉、障害、介護、医療等の支援機関 6,913施設等

内訳：障害【障害者相談支援事業所、指定障害福祉サービス事業所、
身体障害者・知的障害者更生相談所】 2,746施設
介護【指定居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護事業所】 834施設
医療【病院(地域連携担当部署)、病院・診療所(精神保健担当部署)、
精神保健福祉センター、保健所】 153施設
福祉等【民生委員・児童委員、生活困窮者自立相談支援機関、
市町村社会福祉協議会、こども食堂等】 3,180施設等

○ 実施方法 郵送またはメールで送付し、郵送またはWEB回答どちらか選択して回答

○ 実施期間 令和7年7月1日から7月31日まで(支援機関の状況に応じて、9月までの回答を含む)

○ 回答状況 有効回答者・施設数及び回答率 2,577施設等 ・ 37.3%

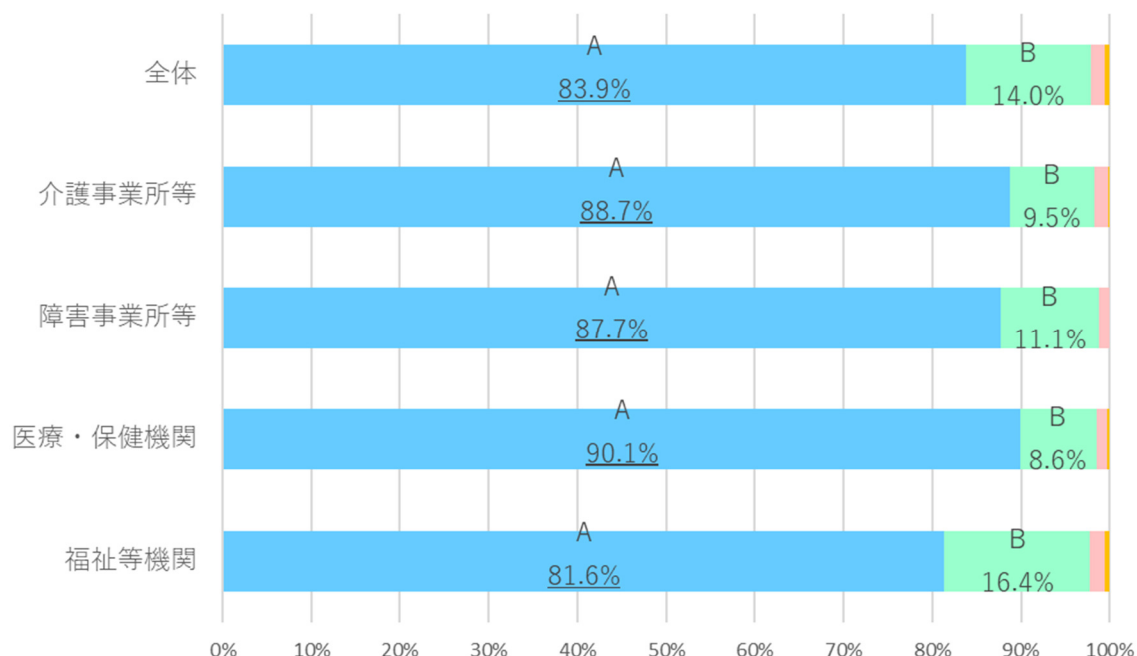
※同一事業所内で複数職員の回答可としているため、回答率は参考値。

内訳：障害【障害者相談支援事業所、指定障害福祉サービス事業所、
身体障害者・知的障害者更生相談所】 408施設 回答率 14.9%
介護【指定居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護事業所】
494施設 回答率 59.2%
医療【病院(地域連携担当部署)、病院・診療所(精神保健担当部署)、
精神保健福祉センター、保健所】 82施設 回答率 53.6%
福祉等【民生委員・児童委員、生活困窮者自立相談支援機関、
市町村社会福祉協議会、こども食堂等】 1,528施設等 回答率 48.1%
その他、無記名 79施設
※回答者が複数施設を選択している場合があるため、合計と合わない。

【調査結果概要】

- ① ヤングケアラーについて、「知っており、理解もしている」と回答した施設は、全体で83.9%であり、施設種別ごとにみると介護事業所等が88.7%、障害事業所等が87.7%、医療・保健機関が90.1%、福祉等機関が81.6%であった。

< 認知度 >



A : 聞いたことがあり、内容を知っている

B : 聞いたことがあるが、よく知らない

C : 聞いたことがない

D : 無回答

種別	件数 (回答率)	無回答	知っており、 理解もしている	言葉は聞いたことがある が、具体的には知らない	言葉を 知らない
全体	2,577 件 (100.0%)	15 件 0.6%	2,161 件 83.9%	361 件 14.0%	40 件 1.6%
介護	494 件 (100.0%)	1 件 0.2%	438 件 88.7%	47 件 9.5%	8 件 1.6%
障害	407 件 (100.0%)	0 件 0.0%	357 件 87.7%	45 件 11.1%	5 件 1.2%
医療・保健	81 件 (100.0%)	0 件 0.0%	73 件 90.1%	7 件 8.6%	1 件 1.2%
福祉等	1,524 件 (100.0%)	5 件 0.3%	1,243 件 81.6%	250 件 16.4%	26 件 1.7%
無回答	78 件 (100.0%)	9 件 11.5%	56 件 71.8%	13 件 16.7%	0 件 0.0%

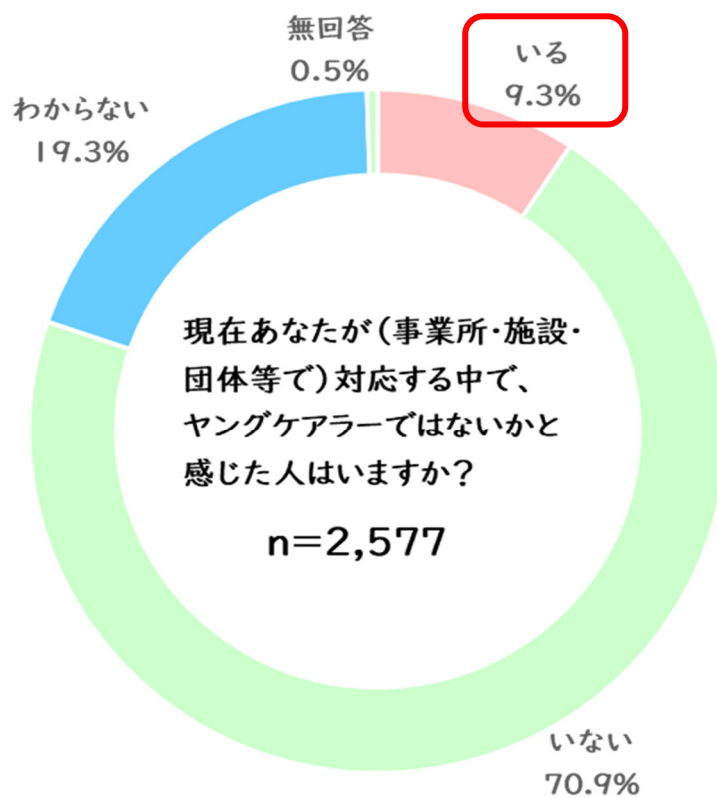
※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

※1回答で複数の種別を選択している場合は、各々カウントしている。

(同一種別内の回答は、重複していないため、1ページ目の回答数とは合わない。)

- ② ヤングケアラー（疑いを含む）と感じる人の把握状況については、回答施設等（2,577施設等）のうち、9.3%（240件）であった。

<把握状況>



- ③ ヤングケアラー（疑いを含む）と感じる人として各施設で把握しているヤングケアラーで、ケアの頻度について「ほぼ毎日行っているように思われる」または「たまにケアを行っているように思われる」と回答したケース（308件）のうち、その頻度が「週に5日以上」・「週に3～5日」（以下、週に3日以上）と回答したケースは、10代未満が16件、10代が100件、20代が51件、30代が43件、全体が214件（年齢無回答を含む）であり、全体に対する割合はそれぞれ47.1%、50.0%、51.6%、64.1%、51.9%であった。

週に3日以上と回答した件数

10代未満 16件
47.1%

10代 100件
50.0%

20代 51件
51.6%

30代 43件
64.1%

全体 214件
51.9%

	10代未満		10代		20代		30代		無回答		全体	
	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率
全体	34件	100.0%	200件	100.0%	99件	100.0%	67件	100.0%	12件	100.0%	412件	100.0%
「ほぼ毎日行っているように思われる」または「たまにケアを行っているように思われる」と回答したケース	19件	55.9%	150件	75.0%	75件	75.8%	57件	85.1%	7件	58.3%	308件	74.8%
無回答	2件	5.9%	37件	18.5%	17件	17.2%	6件	9.0%	2件	16.7%	64件	15.5%
週に5日以上	14件	41.2%	77件	38.5%	45件	45.5%	36件	53.7%	4件	33.3%	176件	42.7%
週に3～5日	2件	5.9%	23件	11.5%	6件	6.1%	7件	10.4%	0件	0.0%	38件	9.2%
週に1～2日	1件	2.9%	13件	6.5%	7件	7.1%	8件	11.9%	1件	8.3%	30件	7.3%

- ④ 週に3日以上、ケアを行っているケース（10歳未満16件、10代100件、20代51件、30代43件、全体214件）のうち、1日あたりのケアを行う時間について、「3時間以上7時間未満」・「7時間以上」（以下、1日3時間以上）と回答したケースは、10歳未満6件、10代40件、20代19件、30代22件、全体89件であった。

週に3日以上と回答したケースのうち、1日3時間以上と回答した件数

10歳未満 6件 37.5%	10代 40件 40.0%	20代 19件 37.2%	30代 22件 51.2%	全体 89件 41.6%
-------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------

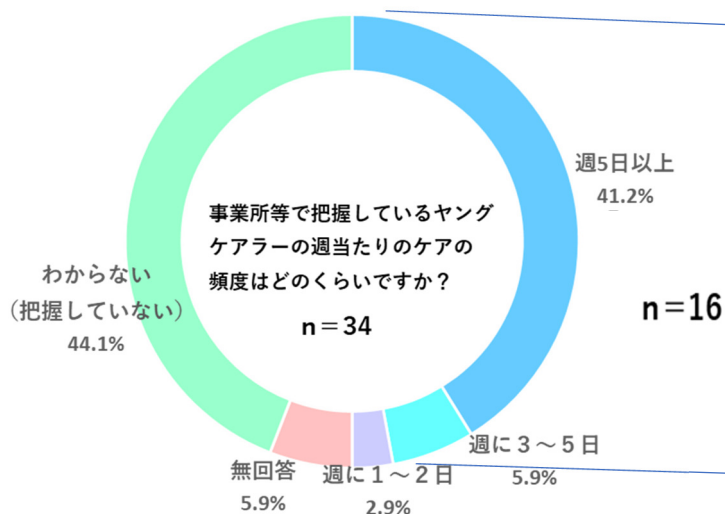
	10代未満		10代		20代		30代		無回答		全体	
	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率	件数	回答率
週に3日以上、ケアをしている。	16件	100.0%	100件	100.0%	51件	100.0%	43件	100.0%	4件	100.0%	214件	100.0%
無回答	1件	6.3%	11件	11.0%	17件	33.3%	5件	11.6%	0件	0.9%	34件	15.9%
7時間以上	4件	25.0%	9件	9.0%	7件	13.7%	6件	14.0%	1件	25.0%	27件	12.6%
3時間以上7時間未満	2件	12.5%	31件	31.0%	12件	23.5%	16件	37.2%	1件	25.0%	62件	29.0%
1時間以上3時間未満	8件	50.0%	48件	48.0%	15件	29.4%	16件	37.2%	2件	50.0%	89件	41.6%
1時間未満	1件	6.3%	1件	1.0%	0件	0.0%	0件	0.0%	0件	0.0%	2件	0.9%

※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

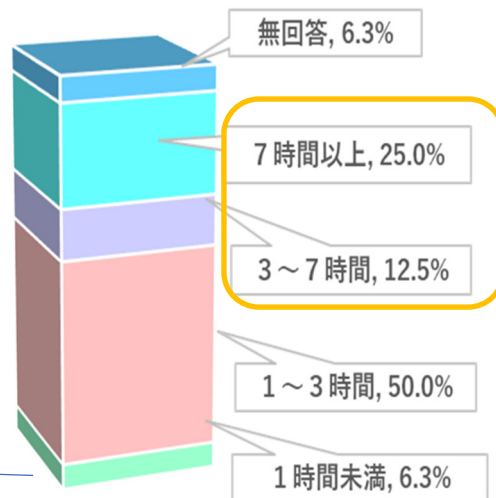
＜ケアの頻度を把握しているケース＞

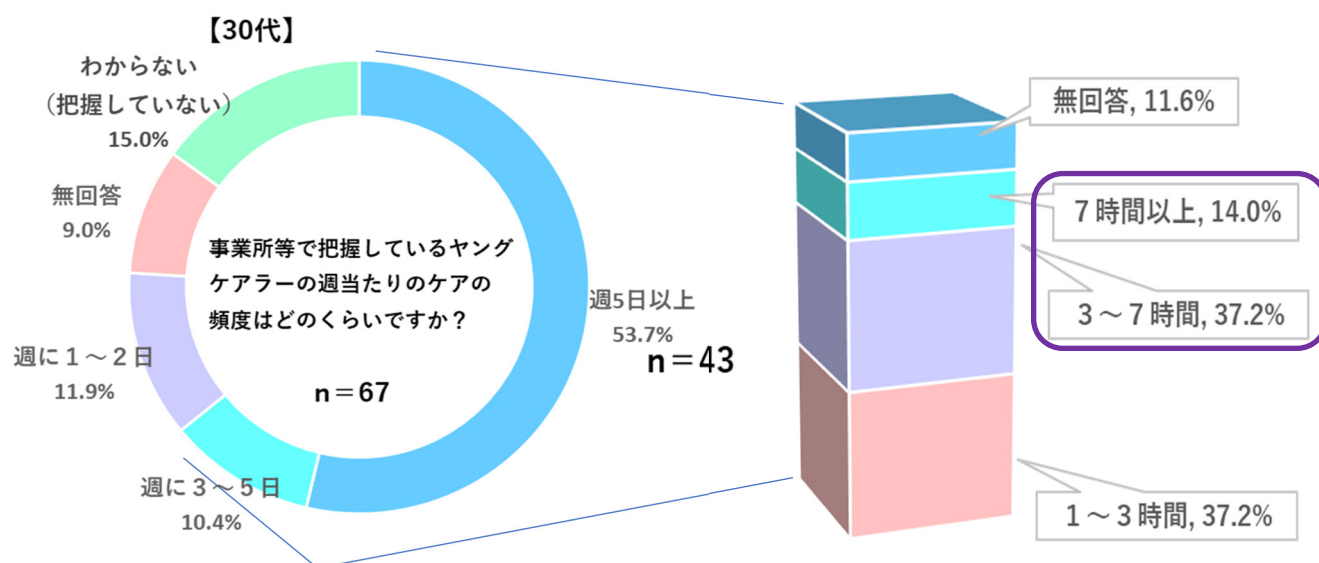
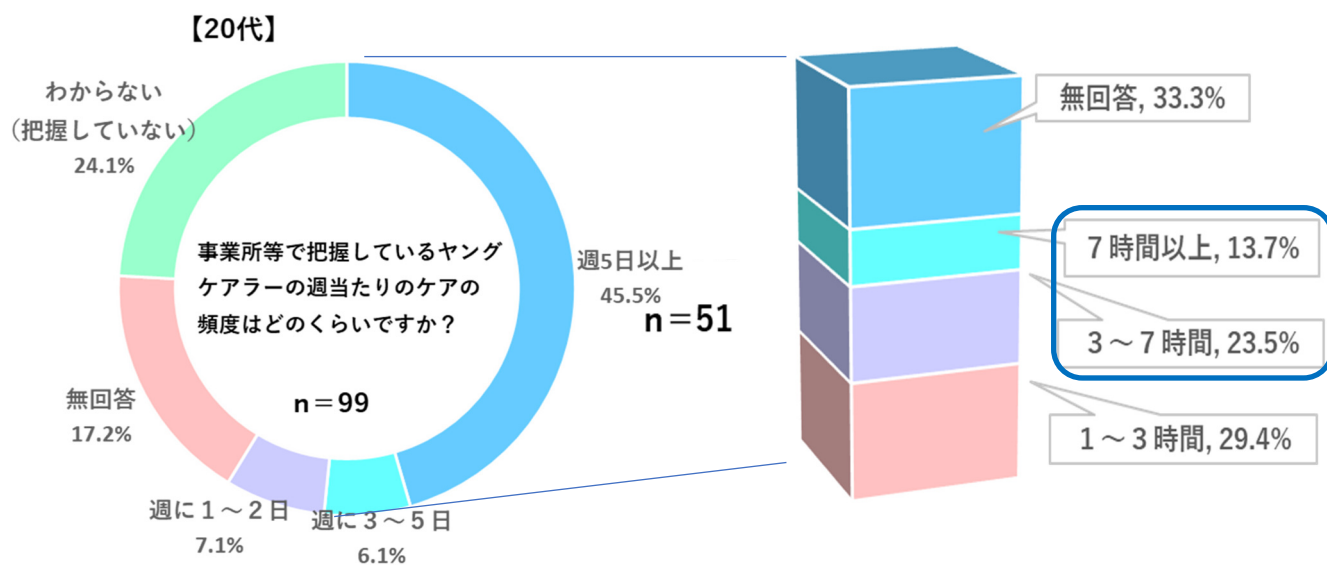
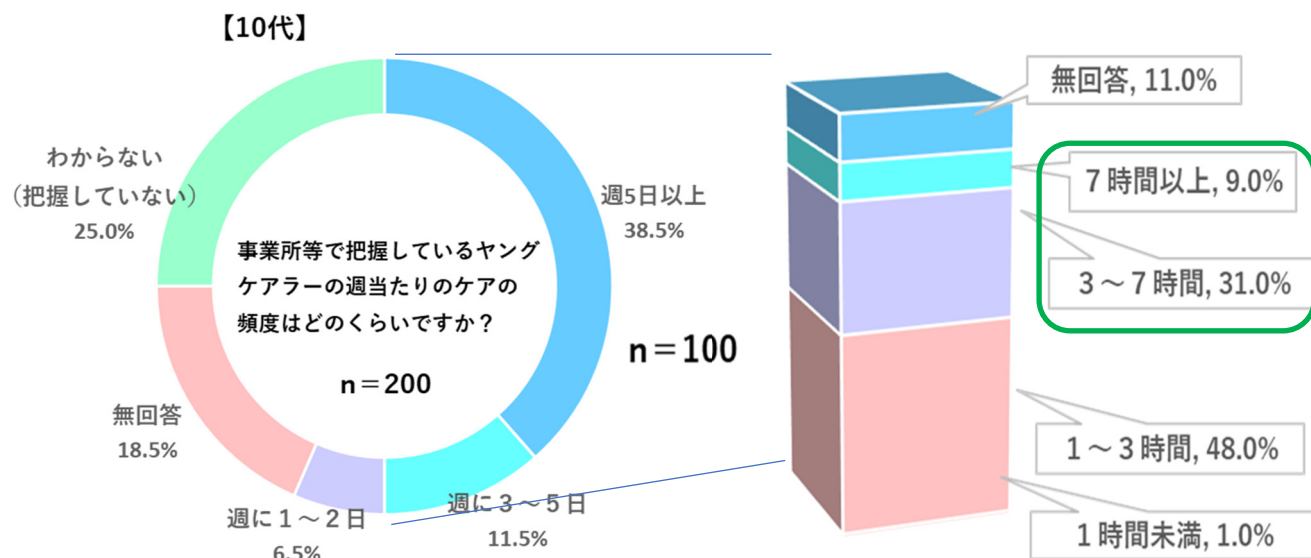
週あたりのケアの日数

【10歳未満】



1日あたりのケアの時間数





※回答率は小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、合計があわない場合がある。

- ⑤ 週に3日以上かつ1日3時間以上、ケアを行っているケース（10歳未満6件、10代40件、20代19件、30代22件）のうち、ケアの内容に関して最も多かったのが10代未満、10代、20代では「家事（料理、掃除、洗濯、買い物など）」であったが、30代では「医療的な世話（病院への付き添い、服薬管理、たんの吸引など）」であった。

対象ケースの回答（「その他」を除く） ※複数回答可

〔10歳未満〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	家事（料理、掃除、洗濯、買い物など）	3	50.0%
1	きょうだいの世話（生活の手助け、見守り、遊び相手、保育所の送迎）	3	50.0%
3	身体的介護（衣服の着脱、食事・入浴・排泄の介助、体拭き、移動の介助など）	1	16.7%
3	医療的な世話（病院への付き添い、服薬管理、たんの吸引など）	1	16.7%

n=6

〔10代〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	家事（料理、掃除、洗濯、買い物など）	31	77.5%
2	きょうだいの世話（生活の手助け、見守り、遊び相手、保育所の送迎）	25	62.5%
3	身体的介護（衣服の着脱、食事・入浴・排泄の介助、体拭き、移動の介助など）	20	50.0%
4	医療的な世話（病院への付き添い、服薬管理、たんの吸引など）	11	27.5%
5	金銭管理（各種料金の支払い、ATMの管理）	5	12.5%

n=40

〔20代〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	家事（料理、掃除、洗濯、買い物など）	18	94.7%
2	身体的介護（衣服の着脱、食事・入浴・排泄の介助、体拭き、移動の介助など）	11	57.9%
3	金銭管理（各種料金の支払い、ATMの管理）	9	47.4%
4	医療的な世話（病院への付き添い、服薬管理、たんの吸引など）	7	36.8%
5	きょうだいの世話（生活の手助け、見守り、遊び相手、保育所の送迎）	3	15.8%

n=19

〔30代〕

	家事や家族の世話の内容	回答数	割合
1	医療的な世話（病院への付き添い、服薬管理、たんの吸引など）	19	86.4%
2	家事（料理、掃除、洗濯、買い物など）	16	72.7%
2	身体的介護（衣服の着脱、食事・入浴・排泄の介助、体拭き、移動の介助など）	16	72.7%
4	金銭管理（各種料金の支払い、ATMの管理）	10	45.5%
5	きょうだいの世話（生活の手助け、見守り、遊び相手、保育所の送迎）	2	9.1%

n=22